

平成25年度事務事業カルテ

事業名		坂井丘陵企業的園芸拡大事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産	課(室)	園芸振興	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H17年度 経過年数 9年	事業終了予定年度 25年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 坂井北部丘陵地における園芸生産を拡大するため、同地で新たに企業的農業経営を行う農業生産法人等に対して助成し、本県農業の活性化を推進する。

[事業内容]
 ・推進事業費
 研修、新商品開発、マーケティング等への助成
 補助率 1/2
 ・施設等整備事業費
 栽培関連施設、機械、集出荷施設等の整備への助成
 補助率 1/2、1/3

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	61,762	57,410	40,000	33,000	375	△ 38.4%		
2月現計予算額の推移	21,516	176,472	40,000	20,200	375	123.8%		
決算額の推移	21,516	26,950	163,302	17,791		147.4%		
事業効果の推移	活動 事業への応募数	2	3			50.0%	平成20年度～22年度	I
	指標 事業採択数	1	3			200.0%	平成20年度～22年度	I
	成果 事業実施主体の園芸産出額(千円)	350,962	437,500	616,404	730,337	32.8%	平成22年度末現在11箇所 ※福井県における企業的経営体の園芸産出額H26年度目標12億円	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	375		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	375	20年度より、県外企業の参入を促進するために、補助率1/2の要件を追加した。 21年度より県内外の企業に広くPRするための経費を追加した。 22年度より事業対象者に「市町の承認を得ており同地に所在する一般法人」を追加した。

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 21年度以降に採択した4法人について施設整備等の支援を行い、園芸産出額も増加している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 企業的農業経営の確立、目標産出額の達成に向けて、引き続き参入法人に対し指導等を実施する。 本事業そのものは、25年度限りで廃止する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 375	千 円

平成25年度事務事業カルテ

事業名		企業的園芸支援事業		含まれる事業数		4		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		園芸振興		G	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]						事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H23 年度 経過年数 3 年		事業終了 予定年度 30 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 本県の園芸生産を拡大するため、新たに企業的農業経営を行う農業生産法人や一般法人に対して助成し、本県農業の活性化を推進する。

[事業内容]
 1 企業誘致、経営確立指導 加工用野菜産地育成のための技術確立
 2 加工用野菜の需給調整体制を構築するための経費
 実施主体 丘陵地農業支援センター 補助率 1/2
 3 農業法人等が企業的経営を確立するための経費
 実施主体 農業法人、一般法人
 ①ソフト事業 補助率 1/2
 ②機械・施設等整備 補助率(一般型) 1/2, 1/3 (植物工場型) 1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			73,864	235,050	203,610	102.4%		
2月現計予算額の推移			18,114	271,909	321,490	709.7%		
決算額の推移			13,763	270,353		1864.4%		
事業効果 の推移	活動 指標	事業採択数	2	2	5	75.0%	平成23年度～採択数年間2箇所	I
	成果 指標	事業実施主体の園芸産出額(千円)		39,307			平成26年度末現在8箇所 ※福井県における企業的経営体の園芸産出額H26年度目標12億円	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	321,490		電源立地地域対策交付金(移出県等交付金枠)充当事業
財源内訳			
国 庫	305,215		
その他特定財源			
一 般 財 源	16,275		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 25年度は、製薬会社との契約栽培で大規模に生薬の生産を計画する県内法人とレタス等の植物工場を新設する法人4社(県内2社、県外2社)を事業採択した。今後、企業的経営による園芸生産の拡大が期待できる。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 植物工場型の補助率および補助対象項目の一部見直しを行いながら、積極的かつ効率的な企業誘致活動等を展開し、年間3箇所の事業採択および支援を実施することで、法人の農業参入を加速し本県の園芸振興を推進する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

事業名		砂丘地園芸産地育成事業	含まれる事業数	3	所属	農林水産部(庁)	園芸畜産課(室)	園芸振興	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25年度 経過年数 1年	事業終了予定年度 29年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 ラッキョウやミディトマト、メロンなど高品質な作物が生産される三里浜砂丘地において新規農家の参入を促し、全国に売り出す園芸品目の生産を拡大する。

[事業内容]
 1 具体的な経営プランの提案などを通じた新規就農の促進
 実施主体 三里浜砂丘地農業推進協議会 補助率 1/2
 2 新規農家を早期育成するために必要な遊休農地の優良化
 実施主体 三里浜特産農協、土地改良区 補助率 7/10
 3 高品質な作物を生産する施設の導入等
 実施主体 J A福井市、J A花咲ふくい 補助率 1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					47,730			
2月現計予算額の推移					35,660			
決算額の推移								
活動	農地優良化後の施設園芸団地、露地園芸拡大 (ha)						平成32年度までに36.8ha	
指標	新規農家参入 (人)						平成32年度までに16人	
成果	砂丘地における生産額 (億円)						平成32年度までに6.4億円増加	
指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	35,660		
財源内訳			
国庫	32,600		
その他特定財源			
一般財源	3,060		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 三里浜砂丘地農業推進協議会が設立され、農地情報管理や就農相談を実施した。今後、砂丘地農業振興の核としての活動と地域の活性化が期待できる。 土層改良や防砂ネット、ハウスの整備を支援し、遊休農地の解消や園芸産出額の増加が期待できる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き三里浜砂丘地農業推進協議会の活動支援、ハウス等の整備支援を行い、新規就農者の確保や遊休農地解消をすすめ、本県の園芸振興を推進する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成25年度事務事業カルテ

										<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		
事業名		6次産業化推進事業費		含まれる事業数		5		<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]		<input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		H23 年度 経過年数 3 年		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
農林漁業者による消費者への直接販売、加工・販売、レストラン経営、観光農園などを行う6次産業化を推進することにより、農林漁業者の所得向上、ひいては農山漁村全体の活性化を推進する。												
[事業内容]												
(ソフト事業)						(ハード事業)						
・6次産業化に向けた意欲の喚起 ・商品づくり支援 ・PR活動支援 ・ネットワーク構築支援 ・6次産業化サポートセンター設置						セミナー・講座の実施、個別指導相談 試食モニター会の開催 商品開発に対する助成 補助率 1/2 商談会・展示会の実施、厳選ふくいの味認証制度 経営者間意見交換会の開催						
						・6次産業化施設整備支援 農業Ⅱ型(生産×流通) (生産×加工) 機械・施設等に導入に対する助成 補助率 1/2 農業Ⅲ型(生産×加工×流通) 機械・施設等に導入に対する助成 補助率 1/2 水産業 施設・機器の整備に対する助成 補助率 1/2						
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				29,320	35,980	32,411	6.4%					
2月現計予算額の推移				15,323	21,543	31,941	44.4%					
決算額の推移				15,198	19,519		28.4%					
事業効果 の推移	活動 指標	農林漁業者による商品開発数		15	16		6.7%	目標 15商品(H24) 10商品(H25) 10商品(H26) 10商品(H27)				I
	成果 指標	6次産業化による新商品の販売額(千円)		24,000	34,000		41.7%	目標 36,000千円(H27)				I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度[] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		31,941		平成24年度から「漁業者グループによる地魚加工販売支援事業」と「水田農業活性化事業」を整理統合								
財源内訳	国 庫		6,912									
	その他特定財源											
	一 般 財 源		25,029									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]											
	6次産業化に向けた意識向上の研修会、開発商品や経営に関する相談会を開催し、6次産業化に取り組む経営体の促進および既に取り組んでいる経営体の経営安定・収益向上に向けた支援を行っている。また、25年度は農業6経営体、漁業5経営体へ加工等に必要な施設整備に支援を行った。											
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]											
	これまで推進してきた農林漁業経営の6次産業化だけでなく、2次および3次産業者(農商工)と連携した6次産業化も支援していく。											
評価に基 づく今後 の対応		<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円						

平成25年度事務事業カルテ

事業名		農のある生活応援実践事業		含まれる事業数		2		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		6次産業化推進		G	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]						<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 其 他		事業開始年度 H24 年度 経過年数 2 年		事業終了予定年度 H26 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			

[事業目的]
 交流を通じた都市と農村がともに支えあう仕組みをつくることにより、子どもから大人までが農に触れあうなどより農村と交流し、農のある生活の実践を図る。

[事業内容]
 ・交流活動支援
 ふるさとワークステイ・CSA、受入体制づくりの整備、体験交流型農園の整備に対する支援
 実施主体 市町・団体 補助率 県1/2、一部定額 (実施主体1/2)
 ・活動強化委託事業
 「ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク」と都市農村交流員が核となり、県内外へ情報を発信し都市と農村を結びつけるとともに、受入体制を強化し交流の拡大を図る。
 都市圏への情報発信(ホームページの管理運営、パンフレット作成等)、ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワークの運営、交流活動のコーディネーターとして都市農村交流員を配置

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				36,717	35,747	△2.6%		
2月現計予算額の推移				31,867	32,721	2.7%		
決算額の推移				27,773				
事業効果の推移								
活動指標	ふるさとワークステイ参加者数			475			400人	
成果指標	CSAに取組む団体数			3			3団体	
成果指標	体験交流型農園の整備			3			3	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位:千円)	32,721		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	25,297		
一般財源	7,424		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ふるさとワークステイ等実施地域を確保し、福井県外から定住・就農等希望者を多数受入れた。交流支援型農業(CSA)、農家民宿、体験型交流農園の取組みを推進した。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は、大学等との連携によるふるさとワークステイ企画・実施に対する支援を強化し、都市と農村がともに支えあう仕組みづくりを引き続き推進する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

										<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		
事業名		含まれる事業数		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		6次産業化推進 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [豊かな環境、もっと豊かに]				H25 年度 経過年数 1 年		事業終了 予定年度 26 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
農作業体験や生物の生息地保全など湿地環境の再生を行う活動を通じ、里山の保全・活性化を推進する。												
[事業内容]												
里山の地域資源の活用 ・地域の達人発掘や安全対策など都市からの交流者の受入体制強化のためのインストラクター等の育成 ・自然や食材など里山の身近な魅力を盛り込んだ体験メニューの開発 実施主体 農林漁業者団体等 補助率 定額												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移						3,214						
2月現計予算額の推移						3,214						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動 指標											
	成果 指標	里山地域資源の活用支援				4	4ヶ所					
	指標	インストラクター等育成数				36	20人					
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []										
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		3,214										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		3,214									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内4か所で里山資源を活用し、地域の活性化や魅力発信を行う体験メニューを開発・試行した。またグリーンツーリズムインストラクター育成スクールを開催し、都市農村交流の企画・運営ができる人材の育成を図った。											
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 里山地域資源を活用したメニュー開発やインストラクターの育成状況を踏まえ、本事業は25年度限りで廃止する。											
	評価に基 づく今後 の 対 応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他					
			△ 3,214 千 円									

平成25年度事務事業カルテ

事業名		卸売市場等流通改善対策事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	6次産業化推進 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業内容		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S47 年度 経過年数 42 年	事業終了予定年度 - 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]											
卸売市場に対し法令に適した業務を行うよう指導するとともに、市場運営の合理化、施設の近代化等を推進する。											
[事業内容]											
1 福井県卸売市場審議会の開催 2 福井県卸売市場整備計画に基づく整備促進指導 3 県内卸売市場検査および行政指導 4 生鮮食料品流通情報の収集											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		411	411	131	131	131	△ 17.0%				
2月現計予算額の推移		411	131	131	131	131	△ 17.0%				
決算額の推移		387	0	315	0						
事業効果の推移	活動指標	卸売市場審議会(回)	1	0	3	0	0				
	指標	指導検査(市場数)	3	3	14	14	14	91.7%	I		
	成果	統廃合市場数(市場数)	0	0	0	1	0	県内10市場に統廃合(福井県卸売市場整備計画)			
指標	県内卸売市場数(市場数)	15	15	15	14	14	△ 1.7%	県内10市場に統廃合(福井県卸売市場整備計画)		II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項				
予算額(単位：千円)		131									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一般財源		131								
[事業の評価]											
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]										
	県内すべての地方および地区卸売市場について、経営・資産および取扱量・額の実態調査を実施。										
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]										
	「第9次福井県卸売市場整備計画」に基づき、県内卸売市場の適正な整備を推進する。法令に適した業務を図るよう定期的に検査指導を実施する。										
					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 園芸振興 G						
事業名	「地産外商」フードビジネス推進事業 (個性が語れる福井県産野菜販売促進事業)	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他					
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 5 年					
事業終了予定年度 26 年度										
事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務										
[事業目的] 本県産青果物のうち、他県産との違いを県外にPR可能な品目および特定の地域で生産され産地が限定された地域のJAが販売に力を入れていく品目について、販路促進活動を強化し、一層の消費拡大と販売先の定着化を推進する。										
[事業内容] ○首都圏での県産青果物商談会参加、PRイベント等の開催、産地視察、商談会開催するための経費 実施主体 健康長寿ふくい野菜販売協議会 補助率 1/2										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		3,500	3,150	2,800	2,350	1,950	△ 13.6%			
2月現計予算額の推移		3,500	3,150	2,800	2,350	1,950	△ 13.6%			
決算額の推移		3,500	3,150	2,800	2,350		△ 12.4%			
事業効果 の推移	活動 指標									
	成果 指標	県産青果物の県外販売率	28.5	29.7	30.4	31.4		3.3%	平成26年度までに34.0%以上	II
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		1,950		平成24年度から事業名を「地産外商」フードビジネス推進事業(地域ブランド野菜販売促進)から変更。 平成24年度から販路拡大を図る野菜をラッキョウ、サトイモ、ミディトマトおよび特定の地域で産地が形成された品目に限定。						
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		1,950							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 関東圏での販促活動を行い、積極的に特産の青果物を売り込んだ。主要品目の気象災害により、県外(関東圏)出荷率は前年並みとなったが、高い評価を得て高単価で取引された。今後の需要拡大と有利販売が期待される。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 関東圏を含む県外への出荷量を増やすため引き続き消費者向けPRイベントの開催を支援する。特に大型量販店との商談を強化し、出荷量の拡大、生産者の収入の安定と県のブランド資源としての確立を実現できるよう支援していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
							見直し額	千 円		

平成25年度事務事業カルテ

事業名		フラワーブラボーコンクール事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	園芸振興 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S42 年度 経過年数 47 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 学校花壇コンクールを通して、豊かな情操教育と地域の環境美化を進めるため、花いっぱい運動を実施する。

[事業内容]
 事業主体：福井県、中日新聞社、愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、滋賀県、長野県、名古屋市
 学校を対象に春と秋の年2回、花壇コンクールを実施する。
 学校花壇を通じて学校の環境美化と豊かな情操教育に寄与するとともに、その余剰苗を公共の場・地域社会などに配布し、地域社会の快適な環境づくりを推進する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	950	950	850	750	750	△ 5.6%			
2月現計予算額の推移	950	950	850	750	750	△ 5.6%			
決算額の推移	950	850	750	750		△ 7.4%			
事業効果 の推移	活動 指標	コンクール開催回数	2	2	2	2	0.0%	指標根拠：フラワーブラボーコンクール事業実績	II
	指標	花壇講習会実施回数	1	1	1	1	0.0%	指標根拠：フラワーブラボーコンクール事業実績	II
	成果 指標	参加校数	50	38	42	38	△ 6.4%		IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	750	21年度、22年度と参加自治体の負担額が見直されている。	成果指標について 当事業を実施することにより、児童・生徒が草花とふれあう機会や豊かな情操教育の場が設けられ、また余剰苗を公共の場や地域社会に配布することにより快適な環境づくりが進められる。参加校数については担当教員や花壇の有無により限られてきているが、義務教育課と連携し、なるべく多くの学校が参加できるよう促していく。
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	750		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 余剰苗を公共の場や地域社会に配布し、地域の快適な環境作りに貢献している。花壇作りを通し、児童の農業への関心が高まる効果も期待できる。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業が地域の環境美化と児童の情操教育に果たしてきた役割は多大であり、花壇作りの運動を今後も継続して盛り上げ、平成30年の福井国体に向けた花いっぱい運動推進に役立てていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

事業名		日本花普及センター活動推進事業		含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	園芸振興 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H3年度	事業終了予定年度	経過年数	23年	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
花の普及・定着を通じ、潤いのある豊かな社会の実現と国土緑化の推進する。												
[事業内容]												
(財)日本花普及センターに対する負担金 事業主体：(財)日本花普及センター(会員：47都道府県、市町村、企業、団体、個人) 活動内容：1 全国的な花きの普及促進活動 2 花きの普及、振興方策に関する調査研究と提言 3 国際交流の積極的推進 4 最新情報の収集・提供												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		90	90	90	90	90	0.0%					
2月現計予算額の推移		90	90	90	90	90	0.0%					
決算額の推移		90	90	90	90	90	0.0%					
事業効果の推移	活動指標	ポスター枚数(枚)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0.0%	花き普及啓発用として配布		II	
	成果指標	機関誌配布回数	8	3	3	3	3	△15.6%	日本花普及センター活動実績		IV	
	成果指標	花き栽培面積(ha)	129	129	135	136	136	1.8%	統計・情報センター公表値		II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度[] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項					
予算額(単位：千円)		90		平成19年度から参加自治体の負担軽減の観点から、負担金の額が従来の10%減となった。			(財)日本花普及センターには47都道府県が賛助会員として参加している。					
財源内訳		国庫										
		その他特定財源										
		一般財源		90								
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当事業により全国的な花きの普及活動への参加、国内外の最新情報の収集・提供、県内花き協議会の活動促進が可能となっている。						評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 全国的な花きの普及促進活動を展開する「日本花普及センター」の活動趣旨に賛同し、全国的な情報を得ることは、花きの生産振興を推進するうえで重要である。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
						見直し額	千 円					

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 園芸振興 G							
事業名 園芸産地総合支援事業	含まれる事業数 3	事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 5 年	事業終了予定年度 29 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 施設園芸や加工・業務用の露地園芸の産地育成に必要な施設等整備と、共同利用施設の新設・高度化に助成し、園芸作物の生産と販路の拡大を推進する。									
[事業内容] (新規園芸産地の育成) ・施設園芸型 新たに施設園芸に取り組む、または産地の核となる営農集団等が規模拡大に取り組むための条件整備 ハウス等整備 補助率 1/3 ・露地園芸型 新たに加工・業務用の露地園芸を行うための条件整備 補助率 1/3 加工・業務用の生産出荷を行うための共同利用施設整備 補助率 1/3 (契約栽培産地、ネクストブランド園芸産地の育成) ※1事業主体の事業実施期間は3年間以内 ・大規模な野菜生産を行う、定時に大量出荷するための条件整備 施設・機械整備 補助率 1/3 ・販売戦略づくり、栽培技術の実証等に係る経費 補助率 1/2 ・県による企業化支援事業 ビジネスプラン作成講座の開催、経営管理指導等									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	180,000	210,000	225,120	118,400	119,050	△ 5.8%			
2月現計予算額の推移	172,476	196,938	200,604	117,695	115,090	△ 6.9%			
決算額の推移	172,476	195,489	201,709	115,427		△ 8.8%			
事業効果 の推移	活動 指標	事業実施主体数(営農集団等)	27	27	23	24	27	0.5%	II
	成果 指標	事業実施主体数(JA)	1	2	2	2	3	37.5%	I
	成果 指標	園芸生産額(千円)		1.2	3.6	5.2		122.2%	平成26年度に7.8億円増加 I
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		
区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)	115,090	22年度より契約栽培産地の育成のためのハード・ソフト補助および県による支援事業を追加(契約栽培産地育成事業の取り込み) 24年度より事業対象者を既存産地の規模拡大に取り組むものから、新たに施設園芸や加工業務用野菜に取り組むものに変更 25年度より事業対象に産地の核となる営農集団等の規模拡大を追加、事業内容にネクストブランド園芸の育成を追加							
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源								
	一 般 財 源	115,090							
[事業の評価]									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 新たに園芸生産に取り組む営農集団等に効果的な支援を行い、生産拡大に寄与している。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内市場ニーズの高い品目として野菜、果樹等の生産拡大推進に加え、地産外商を進めるネクストブランド園芸産地の育成を推進する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
						見直し額	千 円		

平成25年度事務事業カルテ

事業名		「福井うめ」の里再生事業		含まれる事業数	7	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	園芸振興 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 3 年	事業終了予定年度 25 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 多収性品種の導入や加工・複合部門の強化により、産地を担うウメ専業農家を育成するとともに、舞鶴若狭自動車道の開通に向けた誘客促進により販売拡大を進め、「福井うめ」の里の再生を推進する。

[事業内容]
 1 多収性品種の早期導入
 実施主体 営農集団等 補助率 1/2
 2 産地を担うウメ専業農家の育成
 ①加工部門拡大に必要な施設等整備 実施主体 認定農業者等 補助率 1/2
 ②新規果樹モデル実践圃設置
 ③新規参入・規模拡大を促進する体制づくり 実施主体 市町 補助率 1/2
 3 県内に向けた販売促進
 4 販売拠点への誘客促進
 ①三方五湖一帯への花梅等の植栽 実施主体 若狭町 補助率 1/2

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			68,622	44,320	19,921	△ 45.2%		
2月現計予算額の推移			23,264	17,890	18,076	△ 11.0%		
決算額の推移			19,146	17,583		△ 8.2%		
事業効果の推移	活動指標	多収性品種の導入面積 (ha)	11.4	40	60	150.4%	平成25年度までに60ha	I
	指標	ウメ専業農家育成数 (戸)	4	11	15	105.7%	平成28年度までに15戸	I
	成果指標	年間販売額 (億円)	10.7	11.9		11.2%	平成28年度までに12億円	I
計画の達成状況	[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []						

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	18,076		電源立地地域対策交付金(移出県等交付金枠)充当事業
財源内訳	国 庫 18,076		
	その他特定財源		
	一般財源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 産地全体で多収性品種の導入を支援し、加工や新規果樹との複合経営に取り組む農家を育成した。また県内直売所等でウメ農家による梅干の販売促進イベントを開催するなど「福井うめ」の生産や加工が活性化している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 多収性品種導入の達成状況を踏まえ、本事業は25年度限りで廃止する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 18,076	千 円

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名		含まれる事業数		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		園芸振興 G		
水田活用大規模園芸事業		1		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H23 年度 事業終了 経過年数 3 年 予定年度		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]								<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
水田を活用してキャベツやカボチャなどの露地野菜の大規模生産を行い、水稻中心であった集落営農組織等に園芸を導入し、経営体を強化する。												
[事業内容]												
・露地野菜の大規模生産実践圃の設置 5箇所/年 ・県、農業団体、農業機械メーカーで構成される水田畑地化推進プロジェクトチームによる実践支援、他集落等への普及												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				20,400	37,975	52,735	62.5%					
2月現計予算額の推移				4,785	25,429	50,013	264.1%					
決算額の推移				2,119	22,784		975.2%					
事業効果 の推移	活動 指標	大規模経営を行う集落営農組織等の育成数		5	5	5	0.0%	平成25年度までに15箇所				II
	成果 指標	水田を活用した園芸産出額(億円)		0.2	0.9		350.0%	平成28年度までに1.3億円増加				I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度[] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		50,013										
財源内訳	国 庫											
	一 般 財 源		50,013									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	25年度は23、24年度認定の10箇所に、新たな5箇所を加えた計15箇所で水田を活用した大規模野菜生産の取組みを始めた。今後、水田畑地化プロジェクトチームの指導の下、園芸導入による経営体の強化および園芸産出額の増加が期待できる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 25年度までに計15箇所の実践圃を引続き設置し、モデル経営体を育成する。さらに、今後は他集落等の機械整備を支援しながら、園芸導入を推進していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額		千 円			

平成25年度事務事業カルテ

事業名		くだもの産地育成事業		含まれる事業数	2	事業区分	農林水産部(庁)		園芸畜産課(室)		園芸振興課		会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]					<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23年度 経過年数 3年	事業終了予定年度 28年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的]															
水田地帯や三里浜砂丘地においてブドウの産地育成を行うとともに、古くから地域に根付いている在来果樹の新植を進め、産地の維持発展を支援する。															
[事業内容]															
1 ブドウの実践圃の設置 3箇所/年 県の普及指導員と試験研究員で構成される果樹振興プロジェクトチームによる実践支援、他集落等への普及 2 在来果樹の振興 今庄のつるし柿、敦賀市のミカン、おおい町のビワの新植にかかる経費を助成 実施主体 営農集団 補助率 1/2															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類	
当初予算額の推移				7,000	6,818	2,296	△ 34.5%								
2月現計予算額の推移				6,490	6,818	1,982	△ 32.9%								
決算額の推移				5,885	6,248		6.2%								
事業効果の推移	活動指標	特産果樹に取り組む産地育成数		3	6	6	50.0%	平成24年度までに6箇所						I	
	指標	在来果樹の振興支援数		2	3	3	25.0%	平成25年度までに3箇所						I	
	成果	特産果樹の産出額(億円)		0	0			平成28年度までに0.3億円増加							
	指標	在来果樹の技術継承組織数		7	8	12	32.1%	平成28年度までに15組織等						I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度[] = []							
区分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項							
予算額(単位：千円)		1,982													
財源内訳	国庫														
	その他特定財源														
	一般財源		1,982												
[事業の評価]															
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基づく今後の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	6箇所の実践圃において果樹振興プロジェクトチームによる指導を行い、来年度から本格的な出荷が期待される。また、在来果樹産地3箇所において新植や技術継承を行い、継続的な産地振興が期待できる。						<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他							
嶺北地域の6箇所のブドウ実践圃に嶺南地域の2箇所および農業試験場の調査研究を加えて効果的な普及指導を行う。また、実践圃の栽培面積拡大や周囲への波及を支援し、早期の産地化を図る。					見直し額		千円								

平成25年度事務事業カルテ

事業名		越前水仙安定生産支援事業	含まれる事業数	5	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	園芸振興 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24 年度 経過年数 2 年	事業終了予定年度 26 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
担い手の育成強化により「越前水仙」の出荷量を拡大するとともに、販売促進の強化により需要を喚起し、産地の持続的な発展を支援する。

[事業内容]

<p>1 担い手育成事業</p> <p>①集落ごとの実情に応じた担い手育成支援に対する助成 実施主体 市町 補助率 1/2</p> <p>②担い手育成に必要な施設・機械等の整備に対する助成 実施主体 営農集団等 補助率 1/3</p> <p>③担い手の出荷拡大と集落協同体による分業化の誘導に対する助成 実施主体 越前水仙出荷協議会 補助率 1/3</p> <p>④需要期に対応した栽培体制の整備に対する助成 実施主体 営農集団等 補助率 1/3</p>	<p>2 販売促進事業</p> <p>宅配販売の拡大と直売拠点づくり</p>
---	--

(単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				3,930	4,441	13.0%		
2月現計予算額の推移				3,696	3,985	7.8%		
決算額の推移				3,266				
事業効果 の推移	活動 指標							
	成果 指標							
年間出荷本数(万本)				170			目標 280万本(H28)	
年間販売額(千円)				70,000			目標 90,000千円(H28)	
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []							

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	3,985	25年度より事業内容に需要期に対応した栽培体制の整備を追加	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一般財源	3,985	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 25年度は、夏秋期の適度な降水と気温により年内の目標本数90万本に対し100万本出荷することができた。また、年間の目標出荷本数(250万本)も達成できた。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 需要期に安定出荷を行うため、ハウス導入と露地でのかん水設備整備を継続して推進する。また、首都圏や知事ネットワークを活用したPR活動を継続して行い、越前水仙ブランドの向上による販路拡大を進める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

事業名		オールシーズン園芸モデル育成事業	含まれる事業数	2	所 属		農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	園芸振興 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 2 年	事業終了予定年度	25 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]													
ヒートポンプなどを活用した大規模園芸施設における周年出荷型（オールシーズン）園芸を育成することにより、消費者に周年的にトマトなどを供給する。													
[事業内容]													
1 園芸施設整備事業 ①オールシーズン園芸の生産体制整備に対する助成 実施主体 (株)いきいきタウン高浜 補助率 1/2 2 モデル育成支援事業 新規参入しやすい仕組みづくり													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移					105,500	534	△ 99.5%						
2月現計予算額の推移					105,500	534	△ 99.5%						
決算額の推移					95,201								
事業効果 の推移	活動 指標	周年出荷型ミディトマト産地数(箇所)			1	1	0.0%	平成26年度までに2箇所				II	
	成果 指標	周年出荷型ミディトマト販売額(億円)			0			平成26年度までに0.4億円					
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []									
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		534		平成25年度9月補正において、周年型の大規模園芸施設を今後拡大するための「自然光利用型の連棟ハウス整備事業」を予算化し、今後嶺南地域を中心に5か所整備する計画				電源立地地域共生交付金充当事業					
財源内訳	国 庫		534										
	その他特定財源												
	一 般 財 源		0										
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ヒートポンプを活用したミディトマトの周年出荷型の大規模園芸施設(5,400㎡)を整備した(25年3月15日竣工)。25年8月から栽培を開始し、ミディトマト年間50t以上の新たな生産が見込まれる。						評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 経営の安定化に向けた栽培指導と、新規地区の施設整備に向けた推進を行っていく。モデル事業である本事業自体は25年度限りで廃止する。							<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
							見直し額	△ 534 千 円					

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		自然光利用型の連棟ハウス整備事業	含まれる事業数	1	所属	農林水産部(庁)	園芸畜産課(室)	園芸振興課	G	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25年度 経過年数 1年	事業終了予定年度 28年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]										
自然光を利用する大型ハウスによる通年出荷型大規模園芸を支援する。										
[事業内容]										
1 施設建設、栽培装置の導入 補助率 国1/2 県1/10 (市町1/10) 実施主体 農業生産法人、農業生産者集団等 2 経営初期の雇用支援 嶺南地域 1,000千円/年を5年間 実施主体 農業生産法人、農業生産者集団等										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移						0		結果分類		
2月現計予算額の推移						120,000				
決算額の推移										
事業効果の推移	活動指標	周年出荷型産地数(箇所)				1		平成30年度までに6箇所		
	成果指標	周年出荷型園芸産出額(億円)						平成30年度までに3億円		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []				
区分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項				
予算額(単位：千円)		120,000								
財源内訳	国庫		100,000							
	その他特定財源									
	一般財源		20,000							
[事業の評価]										
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 小浜市宮川地区において、約5,000㎡の大規模園芸施設を整備中でミディトマトの周年栽培を計画					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成26年度も小浜市において、約5,000㎡の大規模園芸施設を整備する計画						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
							見直し額	千円		

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名	新農業人育成確保促進事業	含まれる事業数	6
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他
		農林水産部(庁)	園芸畜産
		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	課(室) 園芸畜産 27年度 事業終了予定年度
		事業開始年度	H7年度 経過年数 19年
		担い手支援	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県、市町、(公社)ふくい農林水産支援センター、福井県青年農業者クラブ連絡協議会等関係機関が一体となった就農支援体制を整備し、新農業人を育成・確保する。

[事業内容]

- 青年農業者等育成センター設置事業(ふくい農林水産支援センター)
 - (1) 青年農業者等育成推進員の配置
 - (2) 就農相談、広域的な情報収集および広報等による就農支援
 - (3) 農業インターンシップ研修の斡旋等
- 青年農業者相談活動事業(福井県青年農業者クラブ連絡協議会)
 - (1) 就農候補者等と青年農業による情報交換、交流活動および就農相談
- ふくいアグリスクール開催事業(ふくい農林水産支援センター)
 - (1) 入門コース
園芸を中心とした農作物栽培、農業経営等の講義・実習、新規就農農家視察・意見交換等
 - (2) 実践コース
園芸振興センターにおける栽培(園芸)体験研修
 - (3) プロの経営能力を身につけるコース
新規就農者を対象とした演習・討議中心の専門的な経営研修

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	21,794	12,741	14,284	16,315	16,036	△4.2%				
2月現計予算額の推移	12,704	14,241	14,266	16,884	16,036	6.4%				
決算額の推移	12,704	14,229	13,924	15,590		7.3%				
事業効果の推移	活動指標	就農相談数	478	309	268	238	△19.9%		IV	
	成果指標	アグリスクール受講者数	35	32	21	62	50	33.2%	H24年度からは入門コース、実践コースに加えプロコースを加えた受講者数	I
	成果指標	新規就農者数	40	40	51	53		10.5%	H19年度からH22年度まで40人/年以上 H23年度からH26年度まで50人/年以上	I
計画の達成状況	[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標				年度 [] = []				

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位:千円)	16,036		
財源内訳	国庫	703	平成22年度から「青年農業者等育成センター設置事業」「ふくいアグリスクール開催事業」「青年農業者相談活動事業」を「新農業人育成確保促進事業」に整理統合。平成24年度から「地域で育てる新農業人支援事業」の一部を組み込み、さらに「農業経営継承推進事業」を新たに追加。また、アグリスクールに「プロの経営能力を身につけるコース」を追加。
	その他特定財源		
	一般財源	15,333	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 青年農業者等育成センター(ふくい農林水産支援センター)は、新規就農希望者と農業者等をつなぐ総合的な支援機関としての機能を果たしており、24年度は53人の新規就農者確保につながった。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 就農相談や各種情報提供を通じ新規就農者が定着してきている。今後は、研修体制の一部見直しを行い、園芸大学校を開校する等、就農初期から安定した経営ができる農家を育成する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円

平成25年度事務事業カルテ

		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()																	
事業名		新規就農者支援事業		含まれる事業数		4		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		担い手支援		G			
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他		事業開始年度		H16 年度 経過年数 10 年		事業終了 予定年度		26 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
認定就農者（就農計画の認定を受けた新規就農希望者）に対する就農環境の整備、経営の早期安定のための支援策を講ずることにより、計画的かつ円滑に新規就農者の育成・確保、定着を推進する。																					
[事業内容]																					
(1) 新規就農者農家等受入研修支援事業 ①受入農家の負担分を助成 ②研修時家賃支援 補助率 1/2 ③青年就農給付金(準備型) 補助率 国10/10 (2) 新規就農者経営支援事業 ①青年就農給付金(経営開始型) 補助率 国10/10 ②新規就農研修奨励金 補助率 県1/2 市町1/2 ③就農開始小農機具等整備奨励金 補助率 県1/4 市町1/4 ※原則45歳未満 ※45歳以上60歳未満 (3) 新規就農者住宅確保支援事業 補助率 県1/4 市町1/4 (4) 新規就農者機械等リース事業 補助率 県1/6~1/3 市町1/6~1/3																					
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移		46,719	44,862	45,306	75,767	120,272	30.8%														
2月現計予算額の推移		29,821	30,698	26,914	49,953	81,468	34.8%														
決算額の推移		29,400	30,044	26,678	48,147		23.8%														
事業効果 の推移	活動 指標	青年就農給付金(準備・開始)、就農奨励金新規採択者数	15	21	19	26	31	21.6%	H23までは県の奨励金新規採択者数のみ										I		
	成果 指標	リース対象認定就農者数	6	3	1	3	1	4.2%											II		
	成果 指標	新規就農者数	40	40	51	53		10.5%	H19年度からH22年度まで40人/年以上 H23年度からH26年度まで50人/年以上										I		
	成果 指標	経営目標(200万円)達成者数	2	2	0	3			5年後に所得200万円以上が目標であるため平成21年度以降に判断。												
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []															
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項															
予 算 額 (単位：千円)		81,468		平成20年度からリース対象者の部門制限(園芸)を撤廃するとともに、事業実施主体に市町の農地保有合理化法人および民間リース会社を追加。平成21年度から研修時の家賃支援を追加。平成22年度から「新規就農サポート事業」「トレーニングファーム設置事業」「新規就農者機械等リース事業」を整理統合。平成24年度から「トレーニングファーム設置事業」を廃止。また、青年就農給付金(国庫)を取り込み、年齢枠を設けた事業に変更。																	
財源内訳		国 庫		66,806																	
		その他特定財源		1																	
		一 般 財 源		14,661																	
[事業の評価]																					
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 新規就農者が当事業を活用されており、地域の担い手へと成長している。国の青年就農給付金制度を活用し、今後も新規就農者の確保と定着の事業効果が期待できる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、就農希望者および新規就農者に対して経営安定に向けた支援を実施することで、担い手の育成・確保、定着を進める。				評価に基づく今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 其 他		千 円							

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		担い手支援		G		
事業名				含まれる事業数		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H25年度 経過年数 1年	事業終了 予定年度	28年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
農業経営者誘致事業				1			<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]									
[事業目的]																
誘致セミナーの開催や現地視察会等を行い、新たに農業経営を目指す担い手や農業生産法人、企業を誘致する。																
[事業内容]																
1 希望者に対し就農情報をまとめた就農セットプランの提供 2 農業生産法人や企業に対し本県農業の紹介や現地視察会の実施 3 大規模展示会への出展等による広報活動の実施																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類								
当初予算額の推移					0											
2月現計予算額の推移					3,547											
決算額の推移																
事業効果 の推移	活動 指標	県外でのセミナー参加人数				26										
	成果 指標	県外出身新規就農者数					15人/年									
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []																
区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項													
予算額(単位：千円)	3,547															
財源内訳	国庫	1,422														
	その他特定財源															
	一般財源	2,125														
[事業の評価]																
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 東京、大阪で誘致セミナーを開催し、26名の参加があった。					評価に基づく今後の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他									
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は、名古屋でも誘致セミナーを開催し、県内外から意欲の高い就農希望者を誘致していく。						見直し額 千円									

平成 25 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名 畜産研修会費		含まれる事業数 1		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生 G							
福井新々元気宣言に おける位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 S53 年度 経過年数 36 年							
		事業終了 予定年度		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務							
[事業目的] 国等が主催する研修会等に参加し、畜産に関する新技術・知識等を習得することにより、畜産職員の資質を向上する。											
[事業内容] 各種研修会への参加 (1) 中央畜産技術研修 (2) 家畜衛生講習会 (3) 研究員短期集合研修 (4) 牛審査委員研修 (5) 畜産環境アドバイザー研修											
(単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		532	810	297	211	302	0.8%				
2月現計予算額の推移		478	810	216	203	302	9.7%				
決算額の推移		478	518	215	202		△ 18.7%				
事業効果 の推移	活動 指標	研修職員数	7	3	4	4	4	△ 6.0%	IV		
	成果 指標										
計画の達成状況		[目標名]				年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []			
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		302					日々進歩する先端技術の研修を受講し、畜産職員の資質向上と全国レベルの技術水準を維持することで、新技術の活用や家畜伝染病予防、家畜飼養技術の向上など、より高度な技術力を必要とする農家指導・支援や試験研究に対応する。				
財源内訳	国 庫										
	一般財源		302								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 畜産担当職員全体により高度な技術・知識習得とその時代の課題への適切な対応という観点から、計画的に受講している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、畜産職員の資質を向上させるとともに新たな課題にも適切に対応するため、将来的にも継続していく必要がある。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
					見直し額		千 円				

平成25年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				<input type="checkbox"/> 農林水産部(庁) <input type="checkbox"/> 園芸畜産課(室)						
事業名 畜産共進会費		含まれる事業数 2		所 属 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他						
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
				事業開始年度 S24年度 経過年数 65年						
				事業終了 予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 各家畜毎に畜産農家や関係者が一同に会し比較検討することにより、家畜の造成意欲を高揚し、畜産経営の健全な発展に寄与する。										
[事業内容] 畜産共進会の開催費および参加費に対する助成（県若狭子牛共進会、中部日本ホルスタイン共進会等）										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		280	737	737	160	574	85.9%			
2月現計予算額の推移		280	280	160	160	574	54.0%			
決算額の推移		280	280	160	147		△17.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	共進会開催回数	3	2	2	2	△8.3%		IV	
	成果 指標	経産牛1頭あたり乳量(kg/年)	7,667	7,395	7,354	7,364	△1.3%	本県生乳生産量/経産牛頭数	III	
	指標	若狭子牛1日増体量(kg)	0.98	0.98	1.01	1.02	1.4%	若狭子牛市場出品牛の平均1日増体量	II	
計画の達成状況		[目標名]				年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []		
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項			
予算額(単位：千円)		574		・県若狭子牛共進会：毎年開催 ・近畿東海北陸連合肉牛共進会：H23年から当面出品見送り ・県ホルスタイン共進会：H5年から2年に1回開催 ・中部日本ホルスタイン共進会：H20年から5年に1回開催 H25年静岡大会開催 ・全日本ホルスタイン共進会：5年に1回開催（次回、H27開催予定）						
財源内訳		国庫								
		一般財源								574
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 経産牛1頭当たり乳量は、近年は猛暑の影響で減少傾向にあるが、若狭子牛の1日増体量についてはほぼ横ばいの状態を維持している。共進会は、家畜の改良と飼養管理の成果を相互に競い合う場であり、畜産農家の家畜改良および増殖意欲を高める機会を設定する意味で有効である。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 畜産農家の家畜改良および増殖意欲を高める有効な手段であり、今後とも継続して実施する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額		千 円		

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G					
事業名	ふれあい畜産強化事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H21 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	一 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]											
[事業目的]											
畜産に対する理解醸成と県民への潤いを提供するため、畜産試験場等の畜産3施設を県民が利用しやすい施設に改修する。 また、体験学習等の案内を行う専門職員を配置し、動物とのふれあい体験学習等の内容が充実できるよう機能を強化する。											
[事業内容]											
1. ふれあい体験業務外部委託(21年度～) 2. ふれあい施設実施計画策定(21年度) 3. ふれあい施設改修、草地整備等(22年度～24年度)(公共事業)											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		11,722	7,722	7,722	26,941	14,531	42.2%				
2月現計予算額の推移		9,722	7,722	7,722	26,176	13,570	42.6%				
決算額の推移		9,622	7,722	7,722	25,755		71.3%				
事業効果 の推移	活動 指標	体験学習等の業務時間	1,584	1,736	1,609	3,463		39.2%	目標値 毎年1,584時間以上	I	
	成果 指標	畜産3施設への来場者数(万人)	2.2	2.4	2.4	3.6		19.7%	目標値 年間6万人	I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項					
予 算 額 (単位：千円)		13,570									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源		13,570								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	体験学習等により畜産施設への来場者数が大幅に増加している。また、施設等の改修により、動物とのふれあい機能がより充実したため、今後さらなる県民の利用増加が期待できる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 体験学習等の案内を行う専門職員の配置など、畜産に対する理解醸成と県民への潤いを提供するため、今後も継続して事業を実施していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
						見直し額	千 円				

平成25年度事務事業カルテ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名	畜産経営安定化支援事業	含まれる事業数	5	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H23 年度 経過年数 3 年	事業開始年度 26 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 畜産部門への新規参入者等を支援するとともに、意欲のある農家の施設整備等に助成し、畜産経営の安定化を促進する。								
[事業内容] 1 新規畜産人確保 就農相談セミナーへの参加等 2 畜産経営体継承支援 ①畜産新規就農希望者等の研修中の家賃支援 補助率 1/2 ②里親畜産農家での研修経費支給 3 商品化・販路拡大支援 実施主体 畜産農家 補助率 1/2 4 畜舎・堆肥舎等の施設整備支援 実施主体 畜産農家 補助率 1/3								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)								
区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			15,927	16,299	16,184	0.8%		
2月現計予算額の推移			12,961	16,299	16,184	12.5%		
決算額の推移			9,967	13,002				
事業効果の推移	活動	就農相談会実施数	4	6	8	41.7%		I
	指標	販路拡大・施設整備等に取り組む農家数	7	11	14	42.2%		I
	成果	畜産新規就農者数	1	1	2	50.0%	平成26年度までに8名	I
	指標	畜産後継者数	3	4	2	△ 8.3%	平成26年度までに16名	IV
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							
区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項				
予算額 (単位：千円)	16,184	今後は養蜂業や里山放牧についても支援対象とし取り組んでいく。						
財源内訳	国 庫							
	その他特定財源							
	一般財源	16,184						
[事業の評価]								
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 畜産部門の県外就農相談会や里親農家での受入研修を実施することで、新規就農者等の確保が期待できる。また意欲ある畜産農家が本事業を活用して規模拡大等を進めている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は養蜂業や里山放牧も支援対象とし取り組んでいく。また、参加者の多い就農相談セミナーに絞り込んで参加するなどコストを削減する。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円

平成25年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				農林水産部(庁) 園芸畜産課(室) 畜産振興・家畜衛生 G						
事業名	家畜改良繁殖推進事業費	含まれる事業数	3	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S59年度 経過年数 30年	事業終了 予定年度	一年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []										
[事業目的] 乳用牛の産乳量、乳成分の検査成績、繁殖管理情報を集積し、家畜改良事業団のコンピューターおよび県牛群検定情報分析センター（畜産試験場内）で解析することにより、乳用牛の能力検定を行い、乳用牛の改良と改善を進める。										
[事業内容] 1. 乳用牛群検定普及定着化事業・・・乳用牛群検定の推進会議の開催や、産乳量、繁殖情報等を調査分析による能力検定の実施 2. 乳用種雄牛後代検定推進事業・・・後代検定を推進会議開催や、後代検定の調査指導を実施										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		1,140	1,035	941	941	941	△ 4.6%			
2月現計予算額の推移		1,140	1,035	941	941	941	△ 4.6%			
決算額の推移		1,050	945	851	851		△ 6.7%			
事業効果 の推移	活動 指標	牛群検定実施農家率 (%)	52	60	49	56	54	1.9%	牛群検定実施農家/県内酪農家×100	II
	成果 指標	牛群検定乳量 (kg/年)	8,781	8,904	9,059	9,260		1.8%	乳検成績 kg/年	II
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標				年度 [] = []		
区分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項		
予算額 (単位：千円)		941		乳用牛パワーアップ事業(平成17年度 廃止)						
財源内訳	国庫									
	その他特定財源									
	一般財源		941							
[事業の評価] [活動指標、成果指標に対する評価] 本事業は、乳用牛群能力を向上する基本的な取組みで、本県の酪農経営安定にとって不可欠である。県内乳牛の乳量は年々向上しており、県内乳牛の能力向上に貢献している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 実施効果も高いことから継続して実施する。										
所属の方針					<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			

平成25年度事務事業カルテ

事業名		若狭牛増体・肉質向上対策事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業区分		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H13 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 嶺南牧場を核とした枝肉情報と血統情報の収集・分析体制を構築し、肉質や肉付の良さなどの親から子に遺伝する能力を数値化したものである育種価を活用させる。

[事業内容]
 1. 枝肉情報および血統情報の収集・とりまとめ
 2. 育種価の算出
 3. 若狭牛改良推進会議の設置運営

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	359	324	289	246	225	△ 11.0%			
2月現計予算額の推移	359	324	289	246	225	△ 11.0%			
決算額の推移	347	312	283	233		△ 12.4%			
事業効果 の推移	活動指標	育種価算出(若狭牛経産牛頭数)	346	329	322	291	△ 5.6%		IV
	成果指標	枝肉重量(kg:1頭当り平均)	409	416	419	422	1.1%		II
	指標	胸芯面積(cm ² :1頭当り平均)	51.0	51.6	52.0	52.3	0.8%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	225		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一般財源	225	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 枝肉の品質が徐々に向上し、効果が上がってきている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 若狭牛繁殖農家経営の安定化や肉牛生産振興の推進に効果的であり、今後も継続して実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額 千 円		

平成25年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
所 属		農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生 G						
事業名	食肉流通体制確立推進事業費	含まれる事業数	2					
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H16年度 経過年数 10年 事業終了 予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []								
[事業目的]								
肉畜の円滑な流通と県産食肉の安定供給のため、農家経営の支援と県産食肉の流通を奨励し、流通体制を確立する。								
[事業内容]								
・肉畜流通対策事業 金沢食肉流通センターまで肉畜を運搬する農家の運賃負担を軽減する。(補助率 1/3 補助対象事業費 13,500千円) ・食肉流通対策事業 金沢食肉流通センターから県産食肉を供給する経費に助成する。(補助率 1/3 補助対象事業費16,500千円) 事業対象畜種 肉牛、肉豚								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)								
区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%		
2月現計予算額の推移	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%		
決算額の推移	10,000	9,921	9,437	9,416		△ 2.0%		
事業効果 の推移	活動指標	センター利用頭数(牛)	1,021	931	863	861	△ 5.5%	IV
	成果指標	センター利用頭数(豚)	4,021	4,132	3,548	3,518	△ 4.1%	III
	成果指標	金沢出荷頭数/総出荷頭数(牛)	43.8	45.5	44.5	45.7	0.6%	II
	成果指標	金沢出荷頭数/総出荷頭数(豚)	47.1	48.4	44.8	46.2	△ 1.6%	III
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								
区分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項			
予算額 (単位：千円)		10,000	平成16年度より、助成対象を輸送費のみとした。		成果指標について、23年度以降は牛、豚ともに数字の根拠となる農林水産省の統計調査が中止されたため、推定出荷頭数(飼養頭数×出荷頭数割合(18~22年度平均))を採用。			
財源内訳								
国庫								
その他特定財源								
一般財源		10,000						
[事業の評価]								
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 牛、豚とも県民に対する県産品の安定供給に寄与している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、肉畜の円滑な流通と安定的な出荷先の確保、県産食肉の安定供給を推進し、地産地消を推進する観点から必要である。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	千 円

平成25年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()												
事業名		畜産経営技術高度化支援指導事業		含まれる事業数		1		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H6 年度 経過年数 20 年		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体を早急に育成するため、畜産農家の高度化に対する支援・指導を総合的に実施する。																
[事業内容] 畜産技術の高度化、経営の複雑化に対応できる指導体制を整備し、畜産農家の経営の高度化に対する技術・経営指導を総合的に実施するため、社団法人福井県畜産協会に畜産経営のコンサルタント業務や情報提供等の一部を委託																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類		
当初予算額の推移		1,781	1,608	1,608	1,367	1,226	△ 8.8%									
2月現計予算額の推移		1,781	1,608	1,608	1,367	1,226	△ 8.8%									
決算額の推移		1,781	1,608	1,608	1,367		△ 8.2%									
事業効果の推移	活動指標	経営分析指導農家数	30	30	30	30	0.0%	経営分析指導農家戸数						II		
	成果指標	1戸当たり農業産出額(千円)	23,170	21,794	23,611	26,087	4.3%	分析対象畜種(乳牛、肉牛) 農業産出額/農家戸数						II		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []														
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況						特記事項						
予算額(単位：千円)		1,226		平成15年度、対象農家の重点化、情報提供業務等の廃止による経費の軽減												
財源内訳	国 庫															
	その他特定財源															
	一般財源		1,226													
[事業の評価]																
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 飼料価格の高止まりの影響を受けながらも、1戸当たりの農業産出額は、増加している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 畜産については、産地間競争や国際競争が激化する中で厳しい状況におかれている。今後は指導効果の高い農家を対象とし集合研修の回数を見直すなど効率化を進めながら生産性の高い畜産経営体の育成に努める。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	千 円						

平成25年度事務事業カルテ

事業名		若狭牛繁殖安定推進事業費	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S59 年度 経過年数 30 年	事業終了 予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 若狭牛繁殖経営における死流産および繁殖障害の発生による損失に対し、補給金を交付し畜産経営を安定する。

[事業内容]
 家畜共済の非対象期間に生じる、若狭牛の死流産・繁殖障害による損失に対する交付金への助成
 実施主体 (社) 福井県畜産経営安定基金協会
 補助率 1/3

(単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	241	308	349	283	370	13.2%			
2月現計予算額の推移	392	392	349	283	370	0.2%			
決算額の推移	392	392	307	283		△ 9.8%			
事業効果 の推移	活動指標	契約対象頭数	262	275	249	269	1.2%		II
	成果指標	契約頭数	217	228	238	249	4.7%		II
	指標	契約率 (%)	83	83	94	93	4.1%		II
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []								

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	370		家畜共済の非対象期間に生じる、若狭牛の死流産・繁殖障害による損失に対し補給金を交付する事業であり目標等の設定は困難
財源内訳			
<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源	370		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 近年は80%以上の契約率を保っており、若狭牛の繁殖経営安定に貢献している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 若狭牛生産の基礎となる繁殖雌牛を維持・拡大するため、今後も推進する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H2 年度	事業終了予定年度	一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
					<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数			<input type="checkbox"/> 企業会計	
				<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	24 年					<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	
事業名		肉用子牛価格安定推進事業費		含まれる事業数		2						
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン []		<input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []								
[事業目的]												
肉用牛生産の存立を確保するために実施されている肉用子牛価格安定制度を円滑に推進し、肉用子牛生産農家の生産意欲の向上と経営の安定に寄与する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> 肉用子牛生産者補給交付金等交付業務事務（事業主体：県） 生産者補給交付金等の交付業務に係る県指定協会の指導等の事務委託 肉用子牛生産者積立金助成事業（事業主体：（社）福井県畜産経営安定基金協会 補助率：1/4） 合理化目標価格を平均売買価格が下回ったとき、差額補填の財源となる生産者積立金の補助に要する経費 												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移		2,972	2,768	2,176	2,300	2,196	△ 6.8%					
2月現計予算額の推移		1,977	1,701	1,710	1,771	1,348	△ 8.4%					
決算額の推移		1,966	1,699	1,047	1,138		△ 14.4%					
事業効果 の推移	活動 指標	契約頭数	919	705	482	512	326	△ 21.3%			IV	
	成果 指標	肉用牛飼養頭数	3,830	3,610	3,470	3,320	3,210	△ 4.3%			III	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,348						1 業務対象期間を5カ年とし、期間終了後（5年毎）に積立金を清算。 平成14年度：BSE特例措置として14ヶ月分予算措置(H14年1月～15年2月) 平成15年度：10ヶ月分予算(H15年3月～12月) 肉用子牛の売買価格が下がった時に補填する事業であり、目標等の設定は困難である。				
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		800									
		一般財源		548								
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 肉用牛の飼養頭数は減少しているものの、契約頭数は増加傾向にあり、経営安定に寄与している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 肉用牛生産の基礎となる肉用子牛生産農家の生産意欲の向上と経営安定に必要な事業であり今後も推進する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
						見直し額	千 円					

平成25年度事務事業カルテ

								<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		
事 業 名		牛海綿状脳症監視体制強化事業費		含まれる事業数		1		<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		事業開始年度		H13 年度 経過年数 13 年		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] BSE対策特別措置法により、平成15年7月から24ヶ月齢以上の死亡牛の全頭検査が義務化された。検査体制を強化し死亡牛の全頭検査に対応することにより、安全な畜産物の供給に寄与するとともにBSEを撲滅し、消費者の信頼と牛肉の消費を回復する。												
[事業内容] ・死亡牛検査体制の強化と発生防止対策												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		9,819	9,279	9,564	11,067	10,679	2.5%					
2月現計予算額の推移		8,779	9,279	9,564	11,067	10,050	3.8%					
決算額の推移		8,757	9,170	9,464	9,997		4.5%					
事業効果 の推移	活動指標	死亡牛のBSE検査頭数	132	144	126	102	△ 7.5%	全頭検査は平成15年7月～			IV	
	指標	検査率 (%)	100	100	100	100	0.0%				II	
	成果指標	BSEによる損害額 (円)	0	0	0	0	0.0%				II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標				年度 [] = []				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		10,050		家畜保健衛生所の動物用焼却炉の整備完了(19年度)				本事業は家畜伝染病予防法やBSE対策特別措置法に基づき行うもので、県内の畜産農家で死亡した牛の検査体制や畜産経営安定に寄与するものであり、具体的な目標値の設定は困難である。				
財源内訳	国 庫		1,490									
	その他特定財源											
	一 般 財 源		8,560									
[事業の評価]												
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 死亡牛の全頭検査が義務化された平成15年7月以降100%の検査実施率を達成し、消費者の不安払拭に寄与している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 死亡牛検査はBSE対策特別措置法が継続する間は、同法に基づき県としても検査対応しなければならない。今後も食の安全のため検査体制を維持するとともに、畜産農家の経営安定のために必要な対策を講じていく必要がある。				評価に基づく今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円		

平成25年度事務事業カルテ

事業名		家畜衛生技術普及強化費	含まれる事業数	2	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H13 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 家畜伝染病の発生予防およびまん延防止の強化と、乳牛における疾病予防体制の確立により、酪農経営を安定する。

[事業内容]
 ①家畜伝染病まん延防止円滑化対策事業
 ・推進会議の開催、防疫訓練の実施、情報の収集 ・モニタリング調査の実施
 ②乳牛における産前産後の疾病予防体制確立事業（H23～H25）
 ・メタボ牛検査、健康状態把握 ・酪農家への指導等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	3,859	3,470	3,138	4,182	2,839	△ 4.6%		
2月現計予算額の推移	3,859	3,470	3,138	4,182	2,440	△ 7.0%		
決算額の推移	3,859	3,325	3,138	3,348		△ 4.3%		
事業効果 の推移 指標	活動 指標 会議開催回数	4	5	6	5	5	7.1%	I
	成果 指標 防疫演習開催	1	2	3	3	3	37.5%	I
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,440	16年度に国内で鳥インフルエンザが発生したことにより、17年度から県は防疫訓練を行うなど指導体制を強化 20年度から乳房炎の検査および防疫指導を実施 23年度から酪農家に対し、乳牛のメタボ対策、飼養管理方法等についての指導を実施	高病原性鳥インフルエンザ、BSE、口蹄疫、豚コレラ等の家畜伝染病発生時の危機管理体制の確立を目標とする。
財源内訳	1,220		
国 庫	262		
一 般 財 源	958		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 防疫研修会を全県・各地区で開催し関係者へ周知するとともに、鳥インフルエンザをはじめとする動物由来感染症のモニタリング調査を行うなど監視体制を強化した。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後大型畜産経営で家畜伝染病が発生した場合を想定して、県、市町、関係機関による防疫訓練を毎年実施するとともに、引続きモニタリング調査を行うなど監視体制の維持強化する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 25 年度 事務 事業 カ ル テ

事業名		酪農肉牛試験研究費	含まれる事業数	3	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業区分		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H3 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 高品質生乳の生産技術の検討や高品質若狭牛の生産技術等を確立する。

[事業内容]
 ・飼料米（粳米）活用による若狭牛づくり事業 : 管理保管が容易な粳米を利用した肥育技術の確立に伴う生産コストの低減 (平成23～25年度)
 ・泌乳ステージに応じた乳牛への飼料用粳米多給技術の確立事業 : 各成育ステージに適した粳米給与技術の確立に伴う生産コストの低減 (平成24～26年度)

(単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	20,235	12,063	11,159	10,085	8,002	△ 19.5%			
2月現計予算額の推移	20,235	12,063	11,159	10,085	8,002	△ 19.5%			
決算額の推移	19,991	12,034	11,158	10,085		△ 18.9%			
事業効果 指標 の推移	活動 指標 供試頭数	16	21	21	20	16	1.6%		II
成果 指標	経産牛1頭当たり乳量(kg/年)	7,667	7,395	7,354	7,364		△ 1.3%	本県生乳生産量/経産牛頭数	III
	枝肉重量(kg:1頭当り平均)	409	416	419	422		0.8%		II
計画の達成状況	[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []			

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位:千円)	8,002	平成19～20年度に交雑種の生産技術の確立事業を実施 平成21年度からは組織改正に伴い、乳牛の試験研究を奥越高原牧場で行うとともに畜産試験場の搾乳管理業務を廃止した。	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	4,860		
一 般 財 源	3,142		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 近年は猛暑の影響で乳牛の生産量が減少傾向にあるが、枝肉の重量は年々増加してきており、試験の成果が一定の役割を果たしていると言える。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を進める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

事業名		養豚試験研究費	含まれる事業数	2	所属	農林水産部(庁)	園芸畜産課(室)	畜産振興・家畜衛生	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業内容		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H4年度 経過年数 22年	事業終了 予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
ふくいポークの銘柄化を推進するため、系統豚を利用した高能力種豚を供給するとともに、生産性向上技術を確立する。

[事業内容]
・高能力種豚の生産と農家への供給（平成4年度～）

(単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	8,297	7,987	12,422	11,656	10,415	8.7%		
2月現計予算額の推移	8,297	7,987	12,422	11,656	10,415	8.7%		
決算額の推移	8,155	7,951	12,422	11,625		15.8%		
事業効果 の推移	活動指標 高能力種豚の供給	64	70	82	52		△ 3.4%	Ⅲ
	成果指標 ふくいポーク出荷頭数	4,021	4,132	3,548	3,518		△ 4.1%	Ⅲ

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	10,415	平成23年度より豚舎管理業務の外部委託を開始	本事業を廃止すると、ふくいポークの基礎となる種豚の供給ができなくなり、ふくいポークの生産ができなくなる。また、トレーサビリティの関係から、畜産試験場で生産し経歴が証明できる安全な種豚を供給することが重要となってきた。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源	2,266		
一般財源	8,149		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ふくいポークの出荷頭数は減少傾向にあるが、高能力で健康な種豚を農家に安定的に供給することにより、養豚経営の維持・安定に寄与している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を進める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
		見直し額	千円		

平成 25 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 養鶏試験研究費		含まれる事業数 1	所 属 農林水産 部(庁) <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	園芸畜産 課(室) <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H14 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
福井新々元気宣言に おける位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分							
[事業目的] 採卵鶏に関する飼養技術や経済性を検討し、養鶏農家の指導指針とする。										
[事業内容] ・機能性等特色ある鶏卵生産技術の確立事業 : DHA、EPAを含む魚油、抗酸化作用のある茶葉を給与した鶏卵の生産技術の確立 (平成18～19年度) ・地域飼料資源を活用した低コスト鶏卵生産技術の確立事業 : 規格外米や大麦やカニ殻などを利用した低コスト鶏卵の生産技術の確立 (平成20～21年度) ・越前がに等県産素材を活用した健康によい鶏卵生産技術の確立事業 : 健康維持に有益な成分を含んだカニ殻等を飼料に加えた健康によい鶏卵の生産技術の確立 (平成22～23年度) ・粃米配合飼料による鶏卵生産技術の確立事業 : 低コストで安心安全な県産飼料粃米を給与した鶏卵の生産技術の確立 (平成24～25年度)										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		873	1,325	866	779	750	0.8%			
2月現計予算額の推移		873	1,325	866	779	750	0.8%			
決算額の推移		873	1,310	866	777		2.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	供試羽数	300	300	300	180	180	△ 10.0%	IV	
	成果 指標	生産実施農家数(機能性鶏卵の生産技術)	8	8	8	8	8	0.0%	II	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []								
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		750				本事業は、調査・試験・研究を進める事業であり目標の設定は困難である。				
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		1							
	一 般 財 源		749							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県産粃米配合飼料を利用した安全安心・低コストな鶏卵の生産技術を開発し、県内8農家で試行している。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を進める。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					